

# 大雨・台風の季節の前に備えましょう!



## STEP1 ハザードマップで自宅周辺の浸水リスクを確認

## STEP2 災害時の情報収集ツールを確認

大雨・台風時の避難場所開設は市が判断します。  
最新の情報をテレビ・ラジオ・以下のツール等で必ず確認してください。

### 1 横浜市避難ナビ(アプリ)

開設している避難場所、そこまでのルート確認・案内など災害時に役立つアプリです。



### 2 横浜市防災情報Eメール

地震情報や気象警報・注意報等をEメールでお知らせします。



### 3 瀬谷区公式X

区内の気象警報や避難場所開設状況を発信します。



## STEP3 警戒レベルに応じた取るべき行動を確認

| 警戒レベル  | レベル1            | レベル2             | レベル3              | レベル4               | レベル5               |
|--------|-----------------|------------------|-------------------|--------------------|--------------------|
| 防災気象情報 | 早期注意情報          | 大雨注意報<br>土砂災害注意報 | 大雨警報<br>土砂災害警報    | 大雨危険警報<br>土砂災害危険警報 | 大雨特別警報<br>土砂災害特別警報 |
| 取るべき行動 | 災害への心構えを<br>高める | 避難行動を確認          | 避難に時間が<br>かかる人は避難 | 危険な場所から<br>全員避難    | 命の危険<br>直ちに安全確保    |

災害発生

5月29日  
から新しい防災気象情報で**素早い避難行動**を

## いつ逃げるかを「レベル」で判断！

防災気象情報（河川氾濫・大雨・土砂災害・高潮）にレベル名が付き、いつ避難すべきかが分かりやすくなります。

**レベル1** 早期注意情報

すぐに避難する必要はありません。  
警戒レベルが上がった時に備え、家族で避難行動を確認しましょう。

**ハザードマップを活用しよう！**

ハザードマップで、自宅周辺の危険性を確認できます。



詳しくはこちら

**レベル2** 注意報**レベル3** 警報この間に  
**絶対避難****高齢者等は危険な場所から避難**

- 避難に時間のかかる人は避難を開始
- それ以外の人も避難準備や自主避難を開始

**レベル4** 危険警報**危険な場所から全員避難**

- 災害発生が間近に迫っている段階

**レベル5** 特別警報すでに  
**災害発生  
切迫****直ちに安全な場所へ**

- 屋外が危険な状況の場合は無理な移動をせず、建物の中で最も安全な場所へ移動



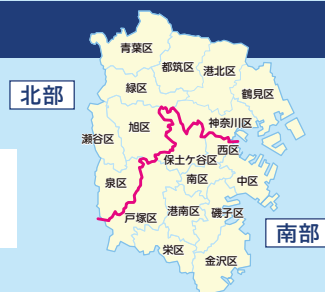
## 気象警報等の発表が横浜市の南北で分かります

今まで市内全域で発表されていた気象警報等が、北部と南部に分かれて発表されるようになります。  
住んでいるエリアの状況にあった情報を知ることができます。

北部

青葉区、旭区、泉区、神奈川区、  
港北区、瀬谷区、都筑区、鶴見区、緑区

南部

磯子区、金沢区、港南区、栄区、  
戸塚区、中区、西区、保土ヶ谷区、南区

問合せ 防災・危機管理統括本部緊急対策課 ☎045-671-2064 ☎045-641-1677